

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年10月21日(2010.10.21)

【公表番号】特表2005-525351(P2005-525351A)

【公表日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2005-033

【出願番号】特願2003-569617(P2003-569617)

【国際特許分類】

C 07 D 251/18 (2006.01)

A 01 N 43/68 (2006.01)

C 07 D 405/12 (2006.01)

C 07 D 409/12 (2006.01)

【F I】

C 07 D 251/18 C S P A

A 01 N 43/68

C 07 D 405/12

C 07 D 409/12

【誤訳訂正書】

【提出日】平成22年9月1日(2010.9.1)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

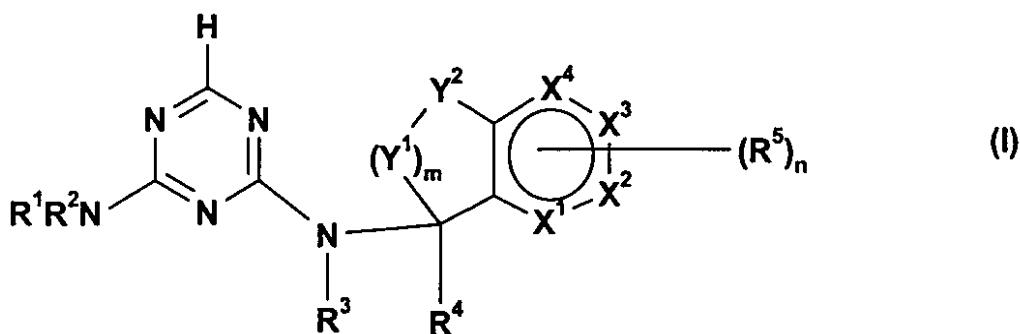
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記式(I)：

【化1】



〔式中、

R¹およびR²は相互に独立して、水素、C(=O)-CH₂-CH₂-Cl、C(=O)-CH₂-O-CH₃、C(=O)-CH₃、メチル、C(=O)-CF₃、C(=O)-CH=CH₂、C(=O)-フェニル、アセチル、アミノ、ピペリジノ、フェニル、ベンジル、CHO、エチル、C(=O)-CCl₃、C(=O)-CH₂Cl、もしくは、C(=O)-C₂H₅であるか、

または、

R¹およびR²は基NR¹R²の窒素原子と一緒にになって、モルホリノ、もしくは、ピペリジンであり、

R³は水素、メチル、アセチル、フェニル、C(=O)-CH₂-O-CH₃、CH₂-O-CH₃、CH₂-C₂H₅-O-CH₃、ベンジル、CHO、または、4-Cl-ベンジルであり、

R^4 は水素、メチル、 $CH_2 - O - CH_3$ 、アセチル、 $COO - CH_3$ 、シアノ、または、エチルであり、

R^5 は相互に独立して、メチル、F、Cl、エチル、(1' - F) - エチル、メトキシ、エトキシ、イソプロピル、OH、フェニル、 $COO - CH_3$ 、 $COO - C_2H_5$ 、 CF_3 、シクロプロピル、 $CClF_2$ 、 $C_2H_2 - O - CH_3$ 、アセチル、シアノ、2 - チエニル、 $CH = CH_2$ 、C - CH、I、Br、 $NHCHO$ 、NH - アセチル、 $NHCO$ - フェニル、NH - フェニル、フェノキシ、イソプロポキシ、(1' - F) - エチル、(1' - F) - イソプロピル、もしくは、 $O - C(=O) -$ フェニルであるか、

または、隣接する R^5 基2個は一緒になって、環炭素原子5個を有する縮合環であり、

X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 は相互に独立して水素原子または上記定義した置換基 R^5 の1つで置換されている炭素原子、または窒素原子であるか、または符号 X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 の隣接する2個は各々の場合、一緒になって式 - O - 、 - S - 、もしくは、 - NH - の2価の基であり、ただし、基 X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 は縮合環の結合 C_2 単位と一緒にになって炭素環または複素環の芳香族の5員または6員の環を形成し、

$(Y^1)_m$ は m 個の2価の基 Y^1 であり、ここで基 Y^1 の各々は他の基 Y^1 とは独立して式 - CH_2 - 、 - CH (メチル) - 、 - C (メチル)₂ - 、 - CH (エチル) - 、または、 - CH (フェニル) - の基であり、

Y^2 は、 - CH_2 - 、 - O - 、 - N(メチル) - 、 - C(=O) - 、 - CH(OH) - 、 - CH(メチル) - 、 - S - 、 - SO_2 - 、 - NH - 、 - N(アセチル) - 、 - N(ベンジル) - 、 - N(O) - 、 - N(フェニル) - 、 - N(エチル) - 、 - N(イソプロピル) - 、もしくは、 - N(n - プロピル) - であるか、または、直接結合であり、

m は0、1、2または3であり、そして

n は0、1、2または3である]の化合物またはその塩。

【請求項2】

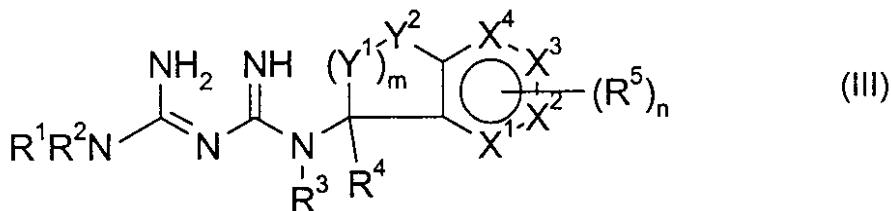
下記工程：

a) 下記式(II)：



(式中、 R^{13} はカルボン酸エステル、カルボン酸オルトエステル、カルボニルクロリド、カルボキサミドおよび無水カルボン酸よりなる群から選択される官能基である)の化合物を、下記式(III)：

【化2】



のビグアニドまたはその酸付加塩と反応させること、

[ここで式(III)中、基 R^1 、 R^2 、 R^3 、 R^4 、 R^5 、 X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 、 Y^1 および Y^2 および符号 m および n は式(I)の場合と同様に定義される]

を包含する、請求項1に記載の式(I)の化合物およびその塩の製造方法。

【請求項3】

作物保護において使用される、請求項1に記載の式(I)の化合物もしくはその塩の1種もしくは1種より多く、および、補助剤を含有する、除草剤または植物生育調節組成物。

【請求項4】

植物、植物種子もしくは耕作中の領域に請求項1に記載の式(I)の化合物もしくはその塩の1種もしくは1種より多くの有効量を適用することを包含する、有害植物の防除のため、または、植物の生育の調節のための方法。

【請求項5】

除草剤または植物生育調節剤としての請求項 1 に記載の式 (I) の化合物またはその塩の使用。

【請求項 6】

有害植物の防除のため、または、有用もしくは鑑賞植物の作物における生育の調節のために式 (I) の化合物もしくはその塩を使用する請求項 5 に記載の使用。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 6】

X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 は相互に独立して水素原子または上記定義した置換基 R^5 の 1 つで置換されている炭素原子、または窒素原子であるか、または符号 X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 の隣接する 2 個は各々の場合、一緒になって式 - O - 、 - S - 、 - NH - または - NR - の 2 値の基であり、ここで R は R^3 と同様に定義され、そして好ましくは水素または (C_1 - C_6) アルキルであるが、ただし、基 X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 は縮合環の結合 C_2 単位と一緒にになって炭素環または複素環の芳香族の 5 員または 6 員の環を形成し、

$(Y^1)_m$ は m 個の 2 値の基 Y^1 であり、ここで基 Y^1 の各々は他の Y^1 とは独立して式 - O - 、 - CO - 、 - C (= N R^*) - 、 - S(O)_q - 、 - NR^{*} - または - N(O) - の基であり、ここで q = 0、1 または 2 であり、そして R^* は R^3 と同様に定義され、そして、好ましくは水素、 (C_1 - C_6) アルキル、ベンジルまたはフェニル、特に水素、 (C_1 - C_4) アルキルまたはフェニルであるか、または、式 CR^8R^9 の基であり、ここで R^8 および R^9 は前述のとおり定義され、そして、

Y^2 は Y^1 と同様に定義される基であるか、または、直接結合であり、

ここで符号対 Y^1 および Y^1 の、または、符号対 Y^1 および Y^2 の隣接する 2 基は同じ意味を有するヘテロ原子を有さない基であり、そしてここで、基 $(Y^1)_m$ および Y^2 は芳香族基の結合 C_2 単位および R^4 に結合している炭素原子と一緒にになって、縮合した炭素環または複素環の非芳香族の 4 ~ 8 員の環を形成し、

Z^1 および基 Z^2 は相互に独立して直接結合、または式 - O - 、 - S(O)_p - 、 - S(O)_p - O - 、 - O - S(O)_p - 、 - CO - 、 - O - CO - 、 - CO - O - 、 - NR' - 、 - O - NR' - 、 - NR' - O - 、 - NR' - CO - 、 - CO - NR' - の 2 値の基であり、ここで p = 0、1 または 2 であり、そして R' は水素、炭素原子 1 ~ 6 個を有するアルキル、フェニル、ベンジル、 (C_3 - C_6) シクロアルキルまたは炭素原子 1 ~ 6 個を有するアルカノイルであり、

m は 0、1、2、3 または 4、特に 1 または 2 であり、そして、

n は 0、1、2、3 または 4、特に 0、1 または 2 である] の化合物およびその塩を提供する。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 7 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 7 0】

特に有利なものは、式中、

X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 は相互に独立して水素原子または上記定義した置換基 R^5 の 1 つで置換されている炭素原子、または窒素原子であるか、または符号 X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 の隣接する 2 個は各々の場合、一緒になって式 - O - 、 - S - 、 - NH - または - NR - の 2 値の基であり、ここで R は R^3 と同様に定義され、好ましくは水素または (C_1 - C_4) アルキルであるが、ただし、基 X^1 、 X^2 、 X^3 、 X^4 は縮合環の結合 C_2 単位と一緒にになって炭素環または複素環の芳香族の 5 員または 6 員の環を形成し、

$(Y^1)_m$ は m 個の 2 値の基 Y^1 であり、ここで基 Y^1 の各々は他の Y^1 とは独立して式 - O - 、 - CO - 、 - C (= N R^{*}) - 、 - S(O)_q - 、 - NR^{*} - または - N(O) - の基であり、ここで $q = 0$ 、1 または 2 であり、そして R^{*} は R³ と同様に定義され、そして好ましくは水素、(C₁ - C₄) アルキル、ベンジルまたはフェニルであり、

特に水素、(C₁ - C₄) アルキルまたはフェニルであるか、または上記定義した式 CR⁸R⁹ の基であり、そして、

Y^1 は好ましくは式 CR⁸R⁹ の基、特に CH₂、CH(CH₃)、CH(C₂H₅)、CH(CH₃)₂ または CH(C₆H₅) の基であり、そして $m = 0$ 、1、2 または 3 であり、

特に $m = 1$ または 2 であり、そして、

$(Y^1)_m$ は好ましくは CH₂、CH₂CH₂、CH₂CH₂CH₂CH₂、CH(CH₃)、CH(CH₃)CH₂、CH₂CH(CH₃)、CH(CH₃)₂CH₂、CH(CH₃)CH₂CH₂ または CH₂CH(CH₆H₅) であり、

Y^2 は Y^1 と同様に定義される基であるか、または、直接結合であり、好ましくは直接結合または式 - O - 、 - S - 、 CH₂、CH(CH₃) または (C₁ - C₄) アルキルアミノ、例えば N(CH₃)、N(C₂H₅)、N(n-C₃H₇) または N(i-C₃H₇) または N(CH₂C₆H₅) または N(C₆H₅) の基であり、

ここで符号対 Y^1 および Y^1 の、または、符号対 Y^1 および Y^2 の隣接する 2 基は同じ意味を有するヘテロ原子を有さない基であり、そしてここで、基 $(Y^1)_m$ および Y^2 は芳香族基の結合 C₂ 単位および R⁴ に結合している炭素原子と一緒にになって、縮合した炭素環または複素環の非芳香族の 4 ~ 8 員の環を形成する化合物 (I) である。